



先週の米工MAKERS第208号で、時間を管理することが社会では大切であることを学校運営協議会で委員の方から助言いただいたことを伝えました。



終了時間を意識する！

みなさんは時間を管理するというとどんなことを想像しますか。

遅刻をしない。チャイムと同時に授業が始められるよう準備する。レポートの提出期限を守る。家庭では起床時間、就寝時間、ネットを扱う時間を守る。と、いったところがまずは浮かぶことでしょう。

それでは、みなさんが考えた管理する時間を守りやすいものと守りにくいものに分類してみてください。私は、守りやすい時間は「始まるの時間」や「締め切りの時間」で、守りにくいのは「終わりの時間」や「締め切りのない時間」だと考えます。

守りやすい時間は誰もが意識する時間ですね。一方、守りにくい時間についての意識は曖昧になっていませんか。終わりの時間が曖昧になると、いつ終わるのかということに意識が向き、そればかりが気になり、学びがおろそかになったり作業が雑になることもあります。



この「終わりの時間」や「締め切りのない時間」を意識し、これを守るためにどのような行動をするのが時間の管理に必要なことです。

時間までに終わられないのなら、その取り組み方を見直し、時間内に終わられるよう改善します。あるいは作業内容に対して適切な終わりの時間を設定しなおすことも大切です。逆に終了時間前に終わってしまうのなら、次にやるべきことを前倒して後の作業に余裕をつくるとか、振り返りや確認を行い、学びを深めたり精度の高い作業を心がけることが良いでしょう。

これは部活動にもあてはまります。疲れてヘトヘトになっていても、最後まで勝利に向かって、それでも一歩踏み出せていますか。そこには時間いっぱいやりきることを日頃からどれほど意識して実践しているのかが現れてきます。

授業に最後まで集中することを意識して取り組んで部活で活かすもよし、部活での執着心を授業に活かすもよし、自分が取り組みやすいことから実践し、生活のあらゆる場面で「終わりの時間」を意識した行動を実現してください。

みなさんが助言を活かして産業界から求められる人財に成長することを楽しみにしています。

校長 松川 明義



【行事予定】14日(水)：人権LHR②(全学年)

15日(木)：球技大会

16日(金)：内科検診(1年)、計算技術検定

16日(金)～18日(日)ウエイトリフティング部(中国大会)、演劇部(高校演劇祭)



米工 HP